

いわて平泉米だより

米主産地確立へ一丸

平成27年度 いわて平泉米生産者大会

いわて平泉米だより

米主産地確立へ一丸 生産者大会で誓う



良質米生産を誓った生産者大会

JAや一関市、平泉町などの農業関係機関で構成する一関地方良質米生産協議会は9月14日、いわて平泉米生産者大会を開催しました。生産者ら400人が参加し、平成27年産米の取り扱いを確認したほか、米主産地としての地位の確立に向け、生産者と関係者が一丸となることを誓いました。

協議会の会長でJAの佐藤鉦一組合長は「消費者に信頼される米を届けるために生産者と一体で販売に努め、農業者の所得増大へ最大限努力する」と決意を述べました。JA稲作部会協議会の沼倉初雄会長は「安定生産と環境に配慮した栽培基準の励行で、消費地から信頼される産地の確立と、米主産地として揺ぎない地位を築くことを誓う」と決意表明しました。

(株)スズノブ(米専門店)の代表で五ツ星お米マイスターの西島豊造さんは講演の中で、消費地と自らの米を正しく理解することで、他のブランドと差別化できると呼び掛けました。